



# 自衛隊栃木地方協力本部

## C-2入間基地体験搭乗！ ～「かっこいい自衛官の姿」にあこがれ～



ロビーの窓から見えるC-2  
(右：栃木地本キャラクター「くう」左：埼玉地本キャラクター「そら」)  
待合室で偶然居合わせコラボ写真を撮影

待機時間、売店で購入したミリ飯を食べる参加者

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩一陸佐）は2月18日（日）、航空自衛隊入間基地で実施されたC-2体験搭乗に募集対象者等11名の参加を支援した。

入間基地ターミナルへ到着すると、待合室ロビーの窓からC-2の大きな機体が見え、参加者たちは夢中で写真を撮影していた。その後搭乗前説明が行われ、整列してエプロン地区を通過しC-2の後方より搭乗を開始した。車両も積載できるという機体の中は、広い空間があり参加者たちは両端に設置されている座席に着き、緊張した面持ちで離陸準備をするクルーたちを見つめ、そのきびきびした姿にあこがれの念を抱いたようであった。体験搭乗後、参加した高校生から「とても楽しかったです。特にカッコいい自衛官をたくさん見ることができてとても良い体験になりました！」と笑顔で話してくれました。

栃木地本は「今後も、各種イベントを通じ募集対象者等に積極的に働きかけ、自衛隊への理解の推進及び募集活動に邁進していく」としている。



エプロン地区に整列



いよいよ体験搭乗へ・・・



C-2に乗り込む参加者達



機内の様子



機内を見学する参加者



記念撮影の様子